

令和四年度入学者選抜学力検査問題（前期日程）

国

語

（国語総合・現代文B・古典B）

教育学部・国際地域学部

注意事項

- 一 解答開始の合図があるまで冊子を開いてはいけません。
- 二 解答を始める前に必ず受験番号を記入すること。
- 三 解答は必ず解答用紙の所定の欄に記入すること。所定の欄以外に記入したものは無効である。
- 四 解答用紙は一切持ち帰ってはけません。
- 五 この問題冊子は持ち帰ってもよい。
- 六 下書きは問題冊子の余白を利用すること。

一

次の文章を読み、後の問に答えよ。

著作権の関係上、この部分は公開していません。

著作権の関係上、この部分は公開していません。

著作権の関係上、この部分は公開していません。

著作権の関係上、この部分は公開していません。

(西垣通「集合知とは何か」による)

問1 傍線部 a～e の片仮名を漢字に直せ。

問2 空欄 X に当てはまるものを以下の中から一つ選び記号で答えよ。

- ア 悲観的 イ 攻撃的 ウ 主観的 エ 客観的 オ 物質的

問3 傍線部①「感情の原器」とあるが、その意味を簡潔に説明せよ。

問4 傍線部②「言語論理中心、人間中心の幻想」とは具体的にどのようなことか、説明せよ。

問5 傍線部③「人間の精神活動の主要部分は左脳の言語論理である、というのはまったくの誤りなのである。」とあるがその理由を本文に即して説明せよ。

問6 傍線部④「言葉から身体反応が導き出されること」とはどのようなことか、具体的に例を示して説明せよ。

問7 傍線部⑤「転倒した近代的信念」を筆者はどのように批判しているか、二〇〇字程度で述べよ。

著作権の関係上、この部分は公開していません。

〔今昔物語集〕による

注 「御帳」

「御明し」

観音像を囲むカーテンのようなもの。
灯明の明かり。

「大防」

仏堂に置く背の低い格子の柵さき。

「その度は」

さすがに今度は、
はずしてとった。

「放ち取りたり」

会う男、会う女、誰からも。

「見と見る男にも女にも」

人に何か頼みごとをする場合も。

「人に物を言はむとても」

問1 傍線部 a、b の読みを平仮名で書け。

問2 傍線部ア、イを現代語訳せよ。

問3 傍線部ウの意味を A～D の中から一つ選び、記号で答えよ。
A 尊敬 B 自発 C 受身 D 可能

問4 傍線部エ「これ」の指す内容を具体的に説明せよ。

問5 この作品と同じジャンルのものを A～E の中から一つ選び、記号で答えよ。
A 竹取物語 B 宇治拾遺物語 C 方丈記 D 平家物語 E 大鏡

次の文章を読み、後の問に答えよ。

著作権の関係上、この部分は公開して
おりません。

〔漢書〕「屯田」

注 「姦邪」 わるだくみ。

「不農」 耕作しない。

「地著」 その地に長く住み着く。

「輕煖」 軽く暖かい衣服。

「甘旨」 うまい食べ物。

「再食」 二度食事をする。

「終歲」 一年中。

「農桑」 農耕と養蚕。

「賦斂」 租税を取り立てる。

「倉廩」 財貨や穀物を貯蔵する倉庫。

「水旱」 水害や干害。

問1 傍線部①「夫寒之於衣、不待輕煖」、飢之於食、不待甘旨。」はどのようなことを言おうとしているのか、簡潔に説明せよ。

問2 傍線部②の□の中に入る最も適切なものを、A～Dの中から一つ選んで記号で答えよ。
A 地 B 家 C 衣 D 食

問3 傍線部③「雖慈母不能保其子。君安能以有其民哉。」を訳せ。

問4 傍線部④「明主」とあるが、優れた君主はどのような政策を行うというのか、本文に即して述べよ。

受 験
番 号

令和四年度入学者選抜学力検査問題
(前期日程)

国 語
(国語総合・現代文B・古典B)

教育学部・国際地域学部
(三枚中の二)

二

問 1

a

b

問 2

ア

イ

問 3

問 4

問 5

採点
一
*
二
*
三
*
合計点
*

受験番号

令和四年度入学者選抜学力検査問題
解答用紙(前期日程)

国語 (国語総合・現代文B・古典B)

教育学部・国際地域学部
(三枚中の三)

三

問1

問2

問3

問4

採点
一
*
二
*
三
合計点
*